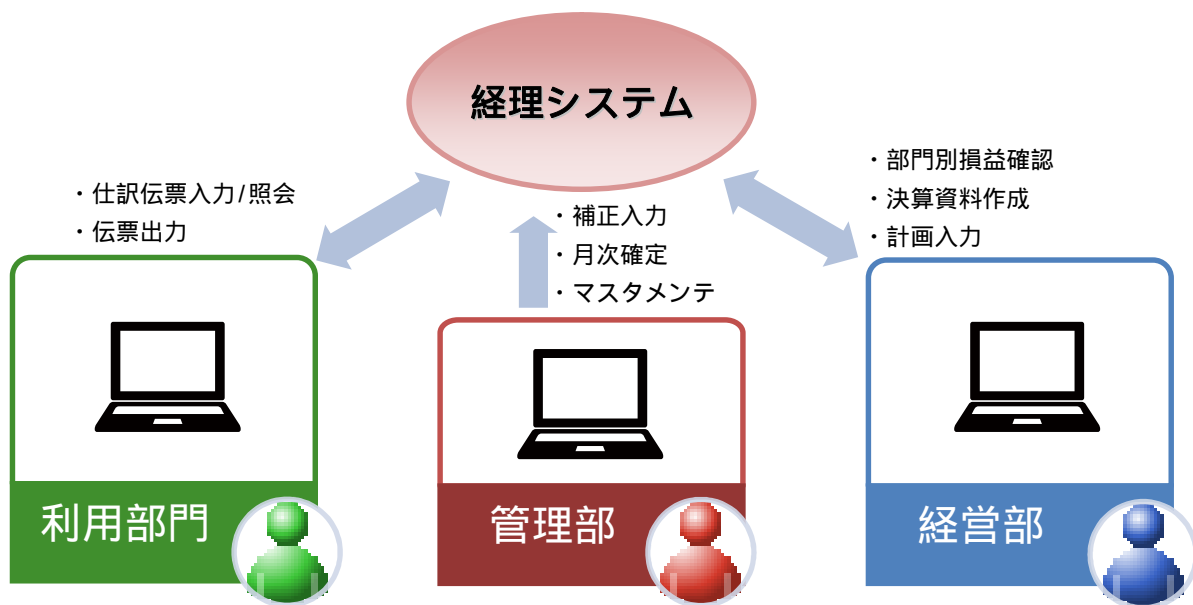


経理システム

法人用一般会計事務を支援します！

決算報告書の作成，部門別仕訳入力による損益・費用等の管理・把握が行えます。
ネットワーク環境を利用したクライアント/サーバー型の運用にも対応。



1. 特徴

・部門別の仕訳伝票入力で，損益実績等を計画対比も含めて管理

- 取引入力はシンプルな振替伝票ベースで，取引日から金額までをマウスで選択入力可能。両伝，片伝など1対多の入力に対応
- 仕訳入力データを元に，期間別や当月の仕訳明細表，残高照会，集計表等さまざまな切り口で帳票出力を行います。

・法人用決算資料や消費税申告書を簡単出力

- 法人用決算書類（仮決算/決算補正入力可）の作成，消費税申告書（OCR）への印刷に対応
- 貸借対照表，損益計算書，販売費及び一般管理費内訳書，製造原価報告書，株主資本等変動計算書の発行

The screenshot shows the '仕訳伝票入力' (Journal Entry Input) screen. It includes fields for '取引日' (Transaction Date) set to 2016/10/17, '取引先' (Counterparty) as 000 システム管理, and '科目' (Account) as 011010 現金. The '金額' (Amount) is 10,000. The '税' (Tax) is 0. The '消費税' (Consumption Tax) is 740. The '伝票作成' (Invoice Creation) button is visible. Below the input fields, there is a table showing the transaction details:

No.	部門	科目	借方	貸方	金額	備考
01	現金	011010	10,000			
		0099		10,000		

仕訳伝票入力画面

The screenshot shows the '貸借対照表' (Balance Sheet) screen. It displays a table with columns for '資産の部' (Assets), '負債・純資産の部' (Liabilities and Equity), and '当期末' (End of Period). The table includes various account types and their balances. The '出力日' (Output Date) is 平成28年11月17日. The '実行' (Execute) button is visible at the bottom right.

貸借対照表 イメージ出力

2. 機能

・日次、月次・期末、随時処理

■ 日次処理

仕訳伝票入力/出力, 仕訳伝票照会・訂正, 仕訳明細表作成, 取引先/品目/摘要文訂正

■ 月次・期末処理

仮決算・決算仕訳入力, 月次確定, 決算報告書・表紙, 貸借対照表, 部門別損益計算書, 合計残高試算表, 販売費及び一般管理費内訳書, 株主資本等変動計算書, 製造原価報告書, 消費税計算書, 消費税申告書/付表2/還付申告書, 計画設定, 期末科目残高繰越

■ 随時処理

勘定科目集計, 科目別残高照会, 科目別仕訳明細照会, 取引先別残高照会, 取引先別仕訳明細照会, 品目別残高照会, 品目別仕訳明細照会, 総勘定元帳, 科目別実績一覧表, 科目マスター一覧表, 取引先マスター一覧表, 品目マスター一覧表, 摘要文一覧表,

・マスタ管理(管理者用)

- 科目マスタ ■ 取引先マスタ ■ 品目マスタ ■ 部門マスタ ■ 課税マスタ ■ 担当者マスタ
- 摘要マスタ

3. 必要な動作環境

- Windows7 が動作するパソコン (.NET Framework 4.5.x が導入済みであること)
- ハードディスクに 5GB 以上の空き領域 ■ メモリ 1G 搭載(2G 以上推奨)
- 画面解像度が 1024×768 の表示が可能 ■ A 4 用紙出力に対応したプリンタ(レーザープリンター推奨)
- データベースは SQL Server(Express)を使用。TCP/IP が導入可能なパソコン

4. 価格表

消費税等は含まれておりません。

	ソフトウェア価格	システム利用料(月額)*1
操作用PCソフト(1台目)*1	0円	10,000円
" (2台目以降)*1	0円	2,000円
" 導入費(1台につき)*2	5,000円	
初期費用(サーバーソフト/データ移行)*3	円	

*1…システム利用に際しての保守は遠隔保守となりますので、遠隔保守用ソフト、通信機器等が別途必要になります。

*2…操作用PCの導入費は遠隔での導入となります。現地導入の場合は別途費用が掛かります。

*3…初期費用(データベース導入費、データ移行作業、操作研修等)は別途費用が掛かります。サーバーソフトはクライアント・サーバー方式採用の時のみ費用が掛かります。

5. 製造販売元・問い合わせ先

- 株式会社 茨城県農協電算センター 開発部 TEL:029-244-9151 FAX:029-243-4140
推進部 TEL:029-244-9156 "